



海から始まる物語 IN 2023 事業報告



NPO法人 ふるさと 故郷の海を愛する会 Since2009



1. NPO法人 故郷の海を愛する会の活動の目的と事業と組織	1
●目的(第3条) ●事業(第5条) ●組織(役員名簿)	
2. 事業名「海から始まる物語 IN 2023」	2
活動計画 ●事業実施の方針 ●募集 ●参加費	2
活動報告 ●参加者募集 ●応募者と参加者	3
イベント①JMU津造船所見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海	4～6
イベント②海の博物館見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海	7～9
イベント③太平洋フェリー見学と名古屋港見学	10～13
イベント④遊んで学ぼう。商船学校の歴史と船と海の話	14～16
●参加者アンケート集計	17～20
募集・応募受付・抽選 ●募集ポスターとリーフレット ●応募受付フォーム	21
3. その他の活動	22
●アサギマダラを呼ぶプロジェクト ●セイラビリティ伊勢の活動を支援	
●海学祭への参加 ●海事・海洋立国フォーラムin三重に参加	
●海運のPRキャンペーンに協力	
♥広海・深海さんのこと	23
4. 収支報告	24
●活動計算書 ●ご寄付者一覧	
5. 2024年度の活動計画	25
●共催・協賛・後援	
6. 主催者の感想とその他	26
会長 溝井より	
●主催者の感想とその他 ●編集後記	



©2023 TatsuyaUeki

Ⓢ Ⓢ ∨ Ⅲ Ⅲ

Model ✕ おねね (参加者の妹さん)

Photograph ✕ 『太陽』KS2 植木 龍哉 『未来』OG 西山 琳

『ふじさん』SN3 森田 真永

Prop maker ✕ Tobamaru Project Team 『鳥羽丸ストラップ』

1. NPO法人 故郷の海を愛する会の活動の目的と事業と組織

2009年に鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部の有志数名が、地域の子供たちに世界につながる船や海を知ってもらおうと任意団体「故郷の海を愛する会」を立ち上げました。4年後にはもっと活動の輪を広げようと「NPO法人 故郷の海を愛する会」を設立し、現在に至っています。

私たちの活動の対象は当初から主に小学5・6年生と中学生です。子供たちが学校で貿易や運輸（海運）を学び我々の活動に興味を持ち、この会の活動がそれに応えることができるようになれば目的が達成されることになります。

目的 定款では以下のように定めています。

第3条 この法人は、主に県内に在住する小中学生に対して、故郷の海を愛する心を育て、素晴らしい日本と日本の海を認識し『希望と憧れ』の気持ちを醸成させることに関する事業を行い、もってこどもたちの健全な育成に寄与することを目的とする。

事業 定款では以下のように定めています。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、安全、安心を確保のうえ、次の事業を行う。

特定非営利活動に係る事業

①故郷の海を愛する心を育てる事業

②海や船に親しむ活動の推進事業

③世界に繋がる海で活躍し世界に雄飛する気持ちを醸成する事業

④郷土の誇る明治の教育家「近藤真琴翁」の偉業を多くの人に知ってもらう事業

⑤その他第3条の目的を達成するために必要な事業

その他、定款を含む団体情報は、カンパンプログを参照ください。

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1882169442>



組織 役員名簿

役員名称	氏名	常勤/非常勤	職業	報酬の有無
理事(会長)	溝井 昇	非常勤	無職	無
理事(副会長)	江崎 隆夫	非常勤	会社役員	無
理事(副会長)	濱地 安実	非常勤	無職	無
理事(会計)	畑 辰之	非常勤	水先人	無
理事	三井 健次	非常勤	無職	無
理事	山口 伸輔	非常勤	会社社長	無
理事	今西 広樹	非常勤	無職	無
理事	高木 宏明	非常勤	無職	無
理事	塩野 明俊	非常勤	団体職員	無
理事	橋本 典久	非常勤	会社員	無
監事	木下 勝	非常勤	無職	無

《会員数》2024年1月時点での正会員数は個人100名と3団体。賛助会員数は13名。

2. 事業名「海から始まる物語 IN 2023」

活動計画

事業実施の方針

1. 今年度は新型コロナの2類から5類へ移行に伴い各見学施設等での規制が撤廃され当初の計画通りに実施できるのではないかと期待している。
2. 参加者が小学生高学年・中学生なのでイベントの運営をスムーズに行うためボランティアの人数を十分に確保し、気象・海象に不安のあるときは延期する。
3. 夏季に開催するイベント①②では熱中症対策として水分補給に十分配慮する。
4. イベントを通じて一人でも多くの子供たちが海や船に興味を持ち、その道に進む憧れのきっかけになるようまた参加することで友達の輪が広がり楽しい思い出となるように計画する。

イベント① JMU津造船所見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海

津市と鳥羽市で集合し、JMU津造船所で大型船の建造工程を見学し、船の大きさを体感する。
鳥羽商船高専の練習船に乗船し、伊勢湾体験航海をして、航行する大型船を近くで見る。
船上では船の設備、構造、機関等の解説を受け、ロープワーク等を体験する。
募集人員40名+ボランティア
活動に際しての協力：鳥羽商船高専並びにJMU津造船所
場所：津市・鳥羽市・伊勢湾 時期：2023年7月26日(水)

イベント② 海の博物館見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海

津市と鳥羽市で集合し、鳥羽市の海の博物館で見学と体験をする。
鳥羽商船高専の練習船に乗船し、伊勢湾体験航海をして、航行する大型船を近くで見る。
船上では船の設備、構造、機関等の解説を受け、ロープワーク等を体験する。
募集人員40名+ボランティア
活動に際しての協力：鳥羽商船高専並びに鳥羽市海の博物館
場所：鳥羽市・伊勢湾 時期：2023年8月2日(水)

イベント③ 太平洋フェリーと名古屋港見学

鳥羽市と津市で集合し、太平洋フェリー船内見学と名古屋港の南極観測船ふじの船内見学、ポートビル施設で名古屋港の全体を体験する。
募集人員40名+ボランティア
活動に際しての協力：太平洋フェリー、名古屋港ポートビル、南極観測船
場所：名古屋港 時期：2023年10月7日(土)

イベント④ 遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

鳥羽商船高専の校内で、船や海の講演を聞き、模擬操船や大型エンジンの発停を体験する。
他にコンピューターやロボットについて講座を受講・体験する。
募集人員40名+ボランティア
活動に際しての協力：鳥羽商船高専
場所：鳥羽市 鳥羽商船高等専門学校校内 時期：2023年12月9日(土)

募 集 募集対象は主に三重県の中南勢地区の小学5・6年生と中学生とする。
対象学校毎にポスターを、対象の子供達にリーフレットを配布する。

参加費 全てのイベントで1,000円とする。

活動報告

参加者募集

例年通り三重県中勢・南勢地区すべての小学5・6年生、中学1年生を募集対象としました。

昨年と比べて学校数は2校、対象者は600名減少していて少子化が進んでいるようです。

対象の子供たちにはリーフレットを配布して参加を呼びかけました。

募集はイベント毎に行うのではなくイベント①②③をまとめて告知・応募受付し、6月初旬から1ヶ月ほどで参加者を決定します。

イベント④は今年度の応募者全員に案内し、イベントに参加できなかった落選者や中学生を優先して参加者を決定しています。

募集対象者数 市町別	学校数	小学校		中学校	合計	前年比
		5年	6年	1年		
鳥羽市	10	99	104	111	314	△27
伊勢市	32	990	1,044	981	3,015	△115
松阪市	47	1,356	1,463	1,283	4,102	△113
志摩市	13	243	303	315	861	△50
南伊勢町	5	51	39	42	132	7
玉城町	5	128	165	151	444	△34
明和町	6	211	196	197	604	7
多気町	7	134	99	158	391	△16
度会町	2	54	72	63	189	△16
津市	71	2,212	2,253	2,103	6,568	△218
尾鷲市	7	91	123	101	315	△20
大台町	6	56	54	68	178	2
大紀町	6	35	33	39	107	△20
紀北町	12	72	80	97	249	△5
紀宝町	7	84	78	85	247	11
御浜町	6	65	62	57	184	△8
熊野市	13	109	108	106	323	15
合計	255	5,990	6,276	5,957	18,223	△600

応募者と参加者

応募者はイベント①69名、②77名、③70名、④31名で、複数イベントへの応募を含む延べ人数は合計247名でした。

できるだけ1人1イベントは参加できるよう抽選し、イベント①54名、②56名、③53名、④31名の194名を当選者としました。

当選者のうちキャンセルを除く参加者実数はイベント①46名、②49名、③48名、④27名でした。

地域別では津市、松阪市、伊勢市が75%を占めています。

中学生の応募が少なく、女子は男子の半数でした。

参加者数 市町別 男女別	津市		松阪市		伊勢市		志摩市		鳥羽市		玉城町		明和町		度会町		南伊勢町		多気町		尾鷲市		紀北町		県外			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
小5	9	5	13	5	9	5	0	1	2	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	36	18
小6	11	7	9	6	17	2	1	2	2	1	0	2	4	2	0	0	0	0	0	1	4	1	0	0	0	1	48	25
中1	10	6	5	0	5	4	2	1	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	0	27	15
男女別	30	18	27	11	31	11	3	4	6	2	1	2	5	4	0	1	1	0	0	1	4	3	2	0	1	1	111	58
合計	48		38		42		7		8		3		9		1		1		1		7		2		2		169	

イベント①

7月26日(水)

海から始まる物語IN2023

JMU津造船所見学と 鳥羽商船高専の練習船で体験航海

鳥羽商船高等専門学校とJMU津造船所に計46名の小中学生が集合。

2台のバスに乗込み、午前・午後に別れて鳥羽市・津市を交互に訪れ船の魅力を感じ学びます。

津JMUでは、大型船の建造や造船所について解説していただきながら構内をバスでめぐりました。

鳥羽では鳥羽商船高専の練習船での伊勢湾体験航海。

船橋では船長、機関制御室では機関長、教室でもクルーの皆さんがコントロールやエンジンについて、ロープワークなどここでしか学べないことを教えてくださいました。

8:00 鳥羽組 受付開始

参加者23名
スタッフ9名



7:45 JMU組 受付開始

参加者23名
スタッフ8名



8:30 栈橋へ移動



9:10 造船所見学



栈橋に移動したら
船長のお話をしっかり聞き
勇退を控えた三代目鳥羽丸に乗船

JMU組は会長挨拶からスタート
朝から強い日差しに猛暑日の予感
熱中症とバス酔いと船酔いを警戒！



鳥羽商船高専練習船 鳥羽丸 (TOBAM A RU) 体験航海中



齊心船長から船橋でナビゲーションを習い
大野機関長から機関制御室でエンジンについて学ぶ



船内教室ではロープワークを習得中
縮まない輪、横ズレしない結び目……





故郷の海を愛する会 発足当初から
イベントの中心となり大活躍してくれた
練習船鳥羽丸

この三代目鳥羽丸は
今年度で学校練習船を引退し
2025年には四代目鳥羽丸が就航します

私たちがお世話になるのも
今年度イベント②が最後の機会です

勇退のその日まで若者たちを導いて
ご安全に！



午後は鳥羽組が造船所見学
JMU組が鳥羽丸体験航海

JMUや共催団体、運輸局からも
お土産をいっぱいいただいて
17:00過ぎ、解散
体調不良者なし！よかった！

関わってくださったすべての皆さま
ご協力・参加・送迎など
暑い中を朝早くから
ありがとうございました

イベント①無事終了感謝＼('ω')／

スケジュール



KS2 植木 龍哉
/鳥羽丸/事務局

1号車 鳥羽商船高専組 (23名)	2号車 JMU津造船所組 (23名)
07:45 ボランティア集合	08:15 ボランティア集合
08:00 鳥羽商船高専にて受付開始	08:30 JMU津造船所前にて受付
08:30 集合 岸壁に移動	09:00 集合 バス乗車
08:50 船長の話を聞いて鳥羽丸乗船	09:10 JMU津造船所 構内見学
09:00 鳥羽丸出港 体験航海	全員集合写真(横断幕)
11:00 鳥羽丸帰港	10:10 造船所見学終了
11:10 昼食 鳥羽丸教室 鳥羽運輸局のお話	10:20 バスで鳥羽商船高専へ移動(トイレ)
11:50 鳥羽丸下船	11:50 鳥羽商船高専到着(1:30)
12:00 桟橋で全員集合写真(横断幕)	12:00 昼食 百周年記念館会議室
桟橋から学校に移動	12:40 記念館前に集合 岸壁に移動
12:20 記念館前に集合(トイレ)	13:00 船長の話を聞いて鳥羽丸乗船
12:30 バス乗車 JMU津造船所へ移動	13:10 鳥羽丸出港 体験航海
14:00 JMU津造船所 到着(1:30)	15:10 鳥羽丸帰港 下船
14:10 JMU津造船所 構内見学	桟橋から学校に移動(トイレ)
15:10 造船所見学終了	15:30 バス乗車 JMU津造船所へ移動
15:20 バス乗車 鳥羽商船高専へ移動(トイレ)	17:00 JMU津造船所 到着
16:50 鳥羽商船高専到着(1:30)	17:10 解散
17:00 解散	

海から始まる物語IN2023

イベント②

8月2日(水)

海の博物館見学と
鳥羽商船高専の練習船で体験航海

鳥羽商船高等専門学校と津新町駅に計49名の小中学生が集合。
午前中、鳥羽組は海の博物館を訪れ、館内の見学と貝殻のストラップづくり。
津組は鳥羽までバスで移動し、練習船鳥羽丸での体験航海です。
昼食を済ませ、午後は体験会場を交代しました。
中部運輸局鳥羽海事事務所竹内所長と鳥羽商船高専和泉校長にもゲスト参加していただきました。

8:45 鳥羽組 受付開始

9:50 海の博物館 到着



参加者23名
スタッフ8名



7:45 津組 受付開始

8:20 鳥羽商船高等学校へ 出発

参加者26名
スタッフ8名



10:30 練習船鳥羽丸 体験航海





海の博物館 見学 & 体験

【海の博物館】鳥羽市浦村町

海と森に臨む美しい建物の内部で、海女や漁、船、お祭りや環境など海に関する約6万点の民俗資料を見学し様々な体験もできる市営博物館です
イベント②では館内の見学、海女漁を学ぶ映画の観賞、貝からストラップ作りのクラフト体験も盛り込みました





この日も暑い一日となりました
津組が栈橋へ徒歩移動する時間は急な雷雨！
しばしバスで待機するなど予定外の出来事も
ありましたが学校や鳥羽丸、学生スタッフ他
各所の迅速な情報共有と連携が叶い安全かつ
円滑に進行・終了することができました

今回もお土産をいっぱいいただき、鳥羽組は
16時、津組は17時過ぎ元気に解散
お疲れさまでした！

最後の三代目鳥羽丸イベント無事終了感謝＼('ω')／



スケジュール

Film crew
KS2 植木 龍哉
/鳥羽丸/事務局

1号車 鳥羽商船高専組(23名)	2号車 JMU津造船所組(26名)
08:30 ボランティア集合	07:30 ボランティア集合
08:45 鳥羽商船高専にて受付開始	07:45 津新町駅にて受付開始
09:00 集合 バス乗車	08:15 集合 バス乗車
09:10 海の博物館へ移動(0:40)	08:20 鳥羽商船高専へ移動(高速道路)
09:50 海の博物館 到着 見学	09:50 鳥羽商船高専 到着(1:30)
11:20 海の博物館 集合(トイレ)	10:00 岸壁に移動(トイレ)
11:30 海の博物館 出発	10:20 船長の話を聞いて鳥羽丸乗船
12:10 鳥羽商船高専到着(0:40)	10:30 鳥羽丸乗船 出港 体験航海
12:20 昼食 百周年記念館会議室	12:30 鳥羽丸帰港 船内で昼食
13:00 記念館前集合	13:10 下船 栈橋で集合写真 移動
13:10 岸壁に移動	13:20 記念館前集合
13:30 船長の話を聞いて鳥羽丸乗船	13:30 バス乗車 海の博物館へ移動
13:40 鳥羽丸出港 体験航海	14:10 海の博物館 到着 見学
15:40 鳥羽丸帰港 下船	15:30 全員集合写真(横断幕)
15:50 栈橋で全員集合写真(横断幕)	15:40 海の博物館 集合(トイレ)
16:00 栈橋から学校へ移動	15:50 海の博物館出発(高速道路)
16:10 学校到着	17:50 津新町駅 到着(2:00)
16:20 解散	18:00 解散

イベント③

10月7日(土)

海から始まる物語IN2023

太平洋フェリー見学と名古屋港見学

鳥羽商船高等専門学校と津新町駅に計48名の小中学生が集合。

2台のバスに乗込み名古屋港へ。

午前中は名古屋港ポートビルの海洋博物館や展望台で日本一の総合港湾について学び、南極観測船ふじでは過酷な航路を18往復した砕氷船の設備を案内していただきました。

ポートハウスで昼食をとった後は再びバスに乗り込み太平洋フェリーのターミナルへ。

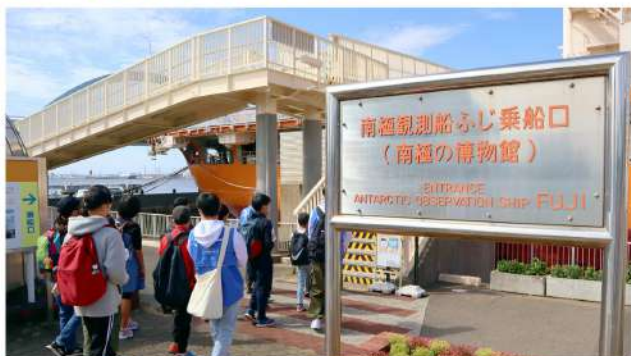
大型客船の豪華な内部を見学し、ブリッジではクルーの解説や質疑応答の時間も設けられました。

7:45 鳥羽商船組 受付開始
参加者25名
スタッフ9名



8:30 津新町駅組 受付開始
参加者23名
スタッフ10名

それぞれの集合場所で受付を済ませて乗車
早朝にも関わらず参加者もスタッフも元気に
集まりました
気を付けて行ってまいります！



南極観測船 ふじ

人形で再現された理髪室や手術室の様子に驚いたり、
氷を割って進むふじの特徴を映像で学んだり参加者は
メモや撮影に忙しい様子でした

階段の傾斜などは観覧用に改装されていますが、扉の
小ささや通路の狭さは限られた空間でも設備を充実す
ることクルーの安全安心を保つ船ならではの





名古屋海洋博物館



大型船の船長気分「操船シミュレータ」と、コンテナ荷物を積み降ろす「ガントリークレーンシミュレータ」が大人気！
実物の舵輪やレーダーで再現されたブリッジ、地上53mから名古屋港を一望できる展望室、他にも様々な港湾施設を実物や模型で楽しみながら学びました



ポータルハウス

鳥羽組・津新町駅組一緒にカモメの形のポータルハウスで中華弁当の昼食
初対面の参加者同士もこの頃には言葉を交わし、スタッフの大人や学生にも気軽に話しかけるようになっていきます
再びバスに乗り込みフェリー見学へ





太平洋フェリー いしかり

船内シアタールームで資料映像を観賞後は船内ガイドツアーです
クリスタルピアノのあるロビー、ロイヤルスイートルーム、レストラン、
大浴場などホテルのように豪華な設備に賑わいます
初めて立ち入る大型船のブリッジには参加者も学生スタッフも興味津々！
キャプテンやクルーの解説を聴き質問も飛び交いました



O B (Vintage)
O B (New!)
現役学生
& 子供たちが交流



太平洋フェリーに憧れて
航海士を目指ようになった
写真部副部長





朝の涼しさに昨日より少し厚着で集合したこの日、名古屋港ガーデンふ頭は見事な秋晴れでした
午前中は鳥羽組と津組が入れ替わりでポートビルとふじの見学、午後と一緒に太平洋フェリー見学
参加者は南極探検隊になったり、船長やクレーンオペレータになったり忙しい一日でした
鳥羽商船高専商船科学生を引率スタッフとしては初めて起用したイベントでもあり、
子供たちに慕われて教え、OBやクルーに可愛がられて教わるというこれまでにない光景も見られました
見学施設ほか、ご協力くださった多くの皆さま、ありがとうございました

スケジュール

Film crew S3N 森田 真永
/学生STAFF/事務局

1号車 鳥羽商船高専組 (25名)	2号車 津新町駅組 (23名)
07:30 ボランティア集合	08:20 ボランティア集合
07:45 鳥羽商船高専にて受付開始	08:30 津新町駅にて受付開始
08:00 集合 バス乗車	08:50 集合 バス乗車
08:10 出発(安濃SAにてトイレ休憩)	09:00 出発
10:30 名古屋港到着 ポートビル見学	10:30 名古屋港到着
11:30 集合 1階ロビー	11:30 集合 下船タラップ付近
11:40 昼食(ポートハウス2階)	11:40 昼食(ポートハウス2階)
12:20 集合(昼食時間40分)	12:20 集合(昼食時間40分)
南極観測船「ふじ」見学	12:30 ポートビル見学
13:30 集合 下船タラップ付近	13:30 集合 1階ロビー
13:40 バス乗車 名古屋港出発	13:40 バス乗車 名古屋港出発
14:00 太平洋フェリー 棧橋到着	14:00 太平洋フェリー 棧橋到着
いしかり見学	いしかり見学
15:00 集合 ターミナルロビー	15:00 集合 ターミナルロビー
太平洋フェリー 棧橋出発	太平洋フェリー 棧橋出発
(安濃SAにてトイレ休憩)	16:30 津新町駅到着 解散
17:20 鳥羽商船到着 解散	

イベント④

12月9日(土)

海から始まる物語IN2023

遊んで学ぼう 商船学校の歴史と船と海の話

小中学生27名が鳥羽商船高等専門学校に集合し、スタッフ17名と共に商船学校や船にまつわる講演を聴きました。

午後は各学科の特色や魅力を体感しながら校内を巡回しました。

鳥羽商船高等専門学校は全国に5校しかない商船高専のうちでも最も古い歴史を持ち、国際的に通用する高度な実践的技術者の育成を行っています。

教官や学生をはじめ40名以上の学校関係者にご協力いただきました。

9:00 受付開始 百周年記念資料館入口



マルチメディア教室へ移動
イベントスタート



9:40 まずは会長挨拶



講演①『校祖 近藤真琴物語』 鳥羽商船高専卒業生 塩野明俊氏

講演②『伊勢から南極へ 南極探検船「開南丸」の生涯』 鳥羽商船高専名誉教授 伊藤政光氏

潮騒会館(ふだんは学生食堂)へ移動
おじりごはん&ビンゴ大会



鳥羽商船高専 和泉充校長も
お話してくれました



商船学科 航海コース



Tomoki Yamada D.Eng.
載貨実験室



商船学科 機関コース

Sachio Kubota D.Eng.
電気工学実験室



体験チャレンジコーナー

①13:15～13:50 ②13:50～14:25 ③14:25～15:00 ④15:00～15:35

4班に別れ、学内の教室や実習室を巡ります

それぞれの学科の教官や学生さんが特色を生かした興味深い講座を準備してくれています



Toru Moriyama D.Eng.
演習室Ⅲ

情報機械システム工学科

Ken Wakisaka D.Eng.
ものづくり工房

ロボコンの見学と体験





参加者の定員は依然従来の半数としたままですが、関わってくださる学校関係者や学生さんも増えて賑やかにイベント④を終了いたしました

4年ぶりにすべてのイベントを開催できた2023年参加者、保護者、支えてくださった皆さまに心より感謝申し上げます



スケジュール

全イベント催行！無事終了感謝＼（'ω'）/
撮影：鳥羽商船高専企画・地域連携係/学生STAFF&事務局

8:40	スタッフ集合 鳥羽商船百周年記念館
9:00	受付開始 百周年記念館前 ▶4号館3階マルチメディア教室に案内
9:30	マルチメディア教室 集合（班別 4班）
9:40	主催者挨拶・注意事項
9:50	講演①『校祖 近藤真琴物語』
10:45	講演②『伊勢から南極へ 南極探検船「開南丸」の生涯』 ▶潮騒会館へ移動
11:45	昼食・ビンゴゲーム
13:00	集合写真撮影 近藤真琴翁記念碑前
13:10	チャレンジ体験コーナー（班別 各30分＋移動5分） ① 13:15～13:50 ② 13:50～14:25 ③ 14:25～15:00 ④ 15:00～15:35
15:55	4号館3階マルチメディア教室集合 アンケート記入
16:10	終わりの挨拶・解散



参加者アンケート集計

JMU津造船所見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海

参加者46名
回答者45名

Q.1 どちらからの参加ですか? …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか?
学校…35 ブログ…5 知人…3 その他…2

Q.4 誰が参加を決めましたか?(複数回答)
自分…25 おうちの人…15 友達…10 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか?
はい…17 いいえ…28

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか?
ダントツ No.1! 鳥羽丸乗船 **2位** 造船所見学
その他…ロープワーク、海、バス
友達と一緒に参加できる、お弁当など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)
保護者…35 友達…21

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか?
ダントツ No.1! 船を操縦した **2位** 体験航海 **3位** 全部
その他…船内の見学、船から海を見られた
色んな所を見て何をしているのか知れた
友達と一緒に参加できた、ロープワークなど

Q.9 何かびっくりした事がありましたか?
…造船所について…
建造中の船が大きかった、造船所の仕事の内容、津市に大きな造船所があること、造船所の広さ、大きな船が作れること、こんなに大きい船がある
と知らなかった、船の値段
…鳥羽丸について…
船内で海水から真水が作れる、船内に色んな機械があった、船内に色んな部屋があった、船には色んな道具があった、機関制御室に数字やボタンがたくさんあった、船が傾いた、船の操縦、船が速かった、船に自動操縦が備わっている、船に救命ボートがある、船内が狭かった、普通は立入れない場所に入れた、船内で電気や水道が使える、船の必要性、船に乗せてくれた
…体験その他…
ロープの結び方がたくさんあった、ロープの結び方に名前があった、陸から遠くまで行った、赤潮が発生していた、彩雲ができていた、すぐ友達ができた

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか?
はい…44 いいえ…1

…理由…

また船を操縦したい、また船に乗りたい、船のことをもっと知りたい、もっと見学したい、新しい知識を得たい、勉強になる、船に関わる仕事についてもっと知りたい、世の中のことを知りたい、ロープワークが面白かった、色んな体験ができたから、貴重な体験ができた、ふだんは見られない場所が見られる、自然を感じられた、海が好きだから、将来の役に立つ、4回目になる

Q.11 新しいお友達が出来ましたか?
はい…26 いいえ…19

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか?
はい…38 いいえ…7

Q.13 どんな話をしましたか?
船について、船に乗るのが何回目か、操縦が難しかったこと、船員の仕事、鳥羽丸の後進について、救命ボートをどうやって海に降ろすのか、鳥羽丸の姉妹船について、大きい船と小さい船の大きさの違いはどうか、船の作り方、ブロックごとに船を造る、海のこと、学校のこと、習い事、住んでいるところ、家のこと、質問をした、アンケートについて、何が好きか、髪型について、同じ名前の人と知り合った、ひみつ!、お弁当について

Q.14 今日のイベントについての印象は?

すごい、とてもよかった、とても楽しかった、面白かった、船ってすごい、船って大きい、操縦できてすごく楽しかった、操縦室でハンドルを持って角度を合わせたことが嬉しかった、船での体験活動が特に面白かった、友達と船に乗れて嬉しかった、船のことを楽しく知れた、船の大切さが知れた、船には色んな種類や大きさがあって、船や造船所には色んな工夫があると知った、造船所の迫力がすごかった、なぜコンテナはこんなに大きい必要があるのか、ふだん行けない場所に入れていい経験になったし楽しかった、波がすごかった、いっぱい移動したけど楽しかった、いい活動だと思った、また来たい、船について詳しく伝えてくれる、海や船について知ってもらうことをしている、すごく楽しくて誰かに紹介しようと思った、楽しくてスタッフさんや船長さんが優しく、船に乗ったり造船所に行く機会はめったにないので夏休みの思い出になった

イベント②
8月2日(水)

参加者アンケート集計

海の博物館見学と鳥羽商船高専の練習船で体験航海

参加者49名
回答者48名

Q.1 どちらからの参加ですか? …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか?
学校…36 ブログ…1 知人…11 その他…0

Q.4 誰が参加を決めましたか?(複数回答)
自分…31 おうちの人…11 友達…9 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか?
はい…10 いいえ…38

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか?
ダントツ No.1! 鳥羽丸乗船 **2位** 鳥羽丸の操縦
その他…船を見ること、海の博物館、海、全部、など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)
保護者…36 友達・兄弟…23

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか?
ダントツ No.1! 船を操縦した **2位** 体験航海 **3位** 全部
…その他…
船の秘密を知った、船の一番高いところに登れた、海のことを知れた、見たことがない所を見た、ロープワーク、色んな体験ができた、海の博物館、ストラップ作り、バスでの移動、友達と見学できた、スタッフとの会話、みんなでお弁当を食べた

Q.9 何かびっくりした事がありましたか?
…鳥羽丸について…
船長の帽子をかぶれた、船が速かった、船を操縦させてくれた、船の操縦が難しかった、船の操縦の大変さ、船に乗れた、船内に色んな機械があった、船は大きいのに船内は狭い、船を操縦する部屋、船の中すごかった、船が大きかった、船内が迷路みたいだった、普通は立入れない場所に入れた、船が揺れた、練習用の船がある、シュモクザメらしき生き物を見た、乗組員に色んな仕事がある、夏はボイラー室が60℃になる
…海の博物館について…
博物館で潜水艇に入れた、海の博物館でみたでっかいイセエビ、海の博物館で観た映画、魚が減って獲れなくなった、海の博物館に古い船がいっぱいあった、海女さんは10mも潜る、海女さんのカゴが大きかった
…体験その他…
お弁当に串カツが入っていた、知らないことがたくさんあった、すべてびっくりして決められない、たくさんびっくりしてまとめきれない

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか?
はい…43 いいえ…5

…理由…

楽しかった、面白かった、船に乗る機会はなかなか無い、船に乗るのが楽しかった、また船に乗りたいたい、また船を操縦したい、海のことをよく知れた、船についてもっと知りたい、いい経験ができた、体験がたくさんできた、知ることが楽しかった、勉強になった、新しいことを学べた、頭よくなる、知らないことを知れたからまた来たい、いっぱい友達ができて嬉しかった、色んな友達ができた、新しい友達ができるなど嬉しい変化があった、新たな発見があった、昼食がとても美味しかった、スタッフさんたちが優しく、みんなとのコミュニケーションが楽しい、今日の出来事がもう一回おきてほしい
面白いけどめんどい、船酔いした、知らない人がたくさんいる

Q.11 新しいお友達が出来ましたか?
はい…36 いいえ…12

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか?
はい…45 いいえ…3

Q.13 どんな話をしましたか?
船について、漁船と貨物船の違い、何ノットの速さが出せるか、船を動かすのは難しい、ボイラーについて、海について、生き物のこと、サメがいた、おもしろいこと、楽しかったこと、今日1日のこと、新しいものを見つけて話した、住んでいる場所、日常生活、将来のこと、歴史、鳥羽商船高専のこと、モンハン、ドラゴンボール、スタッフの人とおじいちゃんの話、次のイベント、色んなことを話した、たくさん話せた、おみやげ、お弁当

Q.14 今日のイベントについての印象は?
酔った!、面白い、ものすごく楽しかった、船について知れてよかった、知らないことをいっぱい知れる、楽しく学べる、たくさん学ぶことができる、船に乗れる、船はすごい、海を大切にする、よい!、ロープの結び方いっぱいある、ロープワーク難しい、船に乗れて楽しかった、船を動かすの意外と難しかった、海がきれいで風が強かった、気持ち悪くなった、暑かった、暑かったけど楽しかったよ、地元の海を大切にして紹介している、いい経験になる活動だな、キャンプみたい、子供でも解りやすくしてくれたよ、スタッフさんたちが優しく!!、ものすごくいい、すごい、また来たい、来年も参加したい、全てが楽しくて最高!、色んなことを知って夏休みのいい思い出や!



参加者アンケート集計

太平洋フェリー見学と名古屋港見学

参加者48名
回答者48名

Q.1 どちらからの参加ですか? …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか?
学校…37 ブログ…1 知人…9 その他…1

Q.4 誰が参加を決めましたか?(複数回答)
自分…36 おうちの人…12 友達…4 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか?
はい…22 いいえ…26

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか?
1位 南極観測船ふじ **2位** いしかり **3位** 船
その他…展望室からの眺め、海洋博物館、バス、
写真を撮ること、鳥羽商船の学生の人、お弁当など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)
保護者…41 友達・兄弟…12

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか?
**ダントツ
No.1!** いしかり **2位** ふじ **3位** ポートビル
…その他…
フェリーのブリッジ見学、船長さんの話、フェリー
の客室見学、船の模型をたくさん見た、船を操縦し
た、ふじの内部、ポートビルの展望室、シミュレー
ションゲーム、グループ行動、友達と参加できた、
バス、写真を撮った、お土産を買った、など

Q.9 何かびっくりした事がありましたか?
…南極観測船ふじについて…
もやし製造機があった! アイスクリームを作れる、
海水を飲めるようにできる、南極の氷は雪、南極は
厳しい、幹部の部屋が狭い、大きい船だ、色んな機
械を積んでいる、色んな部屋がある、隕石を見た、
船が開く
…太平洋フェリーいしかりについて…
操縦する部屋に入れた、自動操縦、無人エンジン、
ホテルみたいに豪華、おしゃれでびっくりした、ス
イートルームに入れてくれた、映画館がある、客室
が777もある、デカイ、でかすぎる、部屋と通路が
広い、和室もある、海水が塩になって落ちている、
動いてないのに酔った
…体験その他…
鳥羽商船のお兄さんが優しかった、スタッフのお姉
さんがかわいかったし自分も勉強していた、スタッ
フの人が優しく話しかけてくれた、お弁当に串カツ
が入っていた、知らないことがたくさんあった、す
べてびっくりして決められない、たくさんびっくり
してまとめきれない

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか?
はい…45 いいえ…3
…理由…

太平洋フェリー見学が楽しかった、豪華客船、
スイートルーム見学、大型船のブリッジ見学、
ふじといしかり、船の中を見た、海洋博物館に
また行きたい、南極観測船ふじの内部を見学で
きた、展望室、船の模型をいっぱい見た、船を
操縦するシミュレータ、クレーンのゲームみた
いなシミュレータ、ポートビルの全部楽しかっ
た、ポートビルでお土産を買った、バスで高速
道路を走った、写真を撮るのが楽しかった、見
たことのないものを見たい、勉強になったし楽
しかった、友達とグループで参加できた、いろ
んな人との交流、スタッフの高校生の人といっ
ぱい話した、学生のお兄さんお姉さんがいた、
楽しいから、友達ができたから、全部

Q.11 新しいお友達が出来ましたか?
はい…22 いいえ…26

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか?
はい…43 いいえ…5

Q.13 どんな話をしましたか?
船の話、どこから来たか、船のピアノ、今日
楽しみなこととか、船がすごい、高校生の人
と南極について、船長の制服、客室の感想、
エレベーターの話、絶叫系アトラクション、説
明をいっぱいしてもらった、船内見学の時は
ずっと感想を話していた、プロ野球、おみや
げ、ゲーム、カメラ、隕石、日常、愛知県、
名古屋港、友達、学校、高校どこにするか、
船に乗る人になれる学校について学生の人が
教えてくれた、かっこいいお姉さんのしてい
たピアス、写真を撮る人にかわいいと言っ
てもらえた、いっぱい話した、今日楽しかった
ね!

Q.14 今日のイベントについての印象は?
船に詳しくなれる、いろんな面から船を学べ
た、船はでかい、想像の2倍船はデカイ、船
の見学すごかった、いつもは見られない所を
見せてくれてとても楽しかった、いしかりに
また乗りたい、足がつかれる、ふねー!、新
しいことを知れた、海を大切にしよう、楽し
く学べる、すごく勉強になる、とてもよい、
貴重な体験をさせてくれてありがとうございました、楽しい!、楽しかった、スタッフの
人が優しかった、楽しかったし学生の人が優
しかった、明るくて楽しくて面白い、話を聞
いて弁当もでる、お弁当が美味しかった、Ve
ryGood!

イベント④
12月9日(土)

参加者アンケート集計

遊んで学ぼう。商船学校の歴史と船と海の話

参加者27名
回答者27名

- Q.1 どちらからの参加ですか? …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

- Q.3 誰が参加を決めましたか?
自分…21 おうちの人…4 友達…2

- Q.4 故郷の海を愛する会を知っていましたか?
はい…23 いいえ…4

- Q.5 何を一番楽しみに参加しますか?
1位 体験コーナー **2位** ビンゴ **3位** 昼食
その他…鳥羽商船の歴史、操船シミュレータ(中止)
船のエンジン(中止)、学生のスタッフさん、など

- Q.6 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)
保護者…16 友達・兄弟姉妹…7 ひとり…1

- Q.7 今日の活動で何が楽しかったですか?
1位 レーザー加工機 **2位** 体験コーナー全部!
3位 ビンゴ
…その他…
ロボコン、発電機、船の勉強、3Dプリンタ、
講演、グループ行動、友達と参加したこと、写真
をたくさん撮った、お弁当の時間、XXさん(学生
スタッフ)と仲良くなった、など

- Q.8 何かびっくりした事がありましたか?
…講演について…
近藤真琴という人が鳥羽商船をつくったこと、近藤
真琴さんの行動力
…体験コーナー…
ロボットを作る費用がめっちゃ高い、ロボットがす
ごい、ロボットが賢い、船に発電機があること、発
電が難しかった、発電の仕組みにびっくりした、緊
急ブザー、船のプロペラがどう回っているのか、船
のパーツで手が切れることがある、船の働きがすご
い、船がどうして沈まないか、レーザー加工機がす
ごかった
…その他…
船のことをしっかり勉強できる学校だとわかった、
船のことじゃなくてコンピュータとかいろいろ学べ
る、実際に鳥羽商船で勉強している人や船に乗る仕
事をしてた人がスタッフだった、友達ができて共
通の趣味があった、ビンゴが3列リーチした、ビン
ゴで5位以内の特賞もらった!、ビンゴで全員景品
がもらえる、特にない

- Q.9 今後のイベントに、また参加したいですか?
はい…27 いいえ…0

…理由…
楽しかった、面白かった、勉強になった、知らない
ことをいっぱい知れた、学びがあったしびっく
りすることもしっぱいあった、次は船の中を見たい、
操船シミュレータが中止で残念だった、エンジ
ンを動かすやつがやりたかったのになかったの
でまた来たい、もっと違うことも知りたい、いい
写真がたくさん撮れた、スタッフの人が優しく
かった、学校の先生やスタッフの人がいっぱい教えて
くれた、仲良くしてくれたスタッフの人にまた会
いたい、友達ができたから、弁当おいしかった、
全部

- Q.10 新しいお友達が出来ましたか?
はい…24 いいえ…3

- Q.11 他校やスタッフの人と会話をしましたか?
はい…27 いいえ…0

- Q.12 どんな話をしましたか?
ロボットについて、ロボットと船のどちらに
興味があるか、学校の話、部活について、何
歳ですか、どこから来たか、ビンゴの数字が
何でるか話した、お弁当のシェウマイにソー
スをかけたら美味しいのかどうか、バスケの
こと、ポケモンカードのこと、チップスター
もらえた、楽しいねって言っていっぱい話
した、今日楽しかったね!、故郷の海を愛する
会のこと、来年はどんなイベントをするん
ですか、これからのイベントのこと、前に来た
イベントのこと、このイベントのこと、鳥羽
商船の学生のこと、鳥羽商船を卒業して船に
乗る人の話、今年卒業した人の話を聞いた

- Q.13 今日のイベントについての印象は?
ロボコンすごい学校、ものすごくいろんなこ
とができる楽しめた、鳥羽商船のことがよく
わかった、この学校楽しそう、船と鳥羽商船
に詳しくなった、めっちゃ楽しい学校紹介、
船に乗る仕事について考えたり知った、優
しい人ばかりで楽しい、船に詳しい人ばかり
いる印象、楽しかったよ!、面白かった、楽
しかったしお姉さんが優しくかった、楽しめ
たしみんなも楽しんでいるのがよかった、新
しいもどちがができるイベント、お弁当が美
しかった、船など色んなことを知れていいイ
ベント、賑やかな一日!、Yeah! 楽しい!、
鳥羽商船に絶対入ります!!

募集・応募受付・抽選

募集ポスターとリーフレット

イベント①②③の告知には例年同様、各校1枚のポスターと対象学年1人につき1枚のリーフレットを用意しました。

クラス人数に合わせてバックしたものを学年別、学校別にまとめ、各市町の教育委員会へお預けし、各校へ届けていただいています。

255校、予備枚数も含めて2万枚余りの仕分け作業は事務局総出で行います。

今年度は鳥羽商船高等専門学校の学生有志も応援に加わり短時間で完了しました。

A2ポスター

A4リーフレット

◀表面 ▶裏面

応募受付フォーム

QRコードから応募フォームにアクセスし、希望のイベントや集合解散場所を選択、氏名や学年の他にアレルギーや持病、送迎に関してなどイベント中に保護者が気にかけてほしい点を入力するスペースも設けました。

友達と一緒に参加したいという声を反映し、4名までグループで応募できるようにしました。



イベント④は①②③の応募者全員にメールで案内し、専用フォームにて応募を受付けました。中学生は全員招待、小学生は落選者優先でグループ応募を受付けました。

3. その他の活動

アサギマダラを呼ぶプロジェクト

昨年、フジバカマを移植した金刀比羅宮鳥羽分社では一頭の飛来を確認しました。今年は伊勢市内では確認できませんでした。気候や環境が変わってアサギマダラの飛行ルートが変わってきているのかもしれません。



セイラビリティ伊勢の活動を支援

セイラビリティ伊勢が毎年開催している「伊勢市夏休み子供体験ツアー」と「みなと小学校体験実習」の活動にはハンザクラス型ヨットのインストラクターとして協力。子供たちは30分ほど練習すれば一人でセーリングを楽しめるようになります。



海学祭への参加

百周年記念館に出店した鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部の珈琲店。この会場で「故郷の海を愛する会」のイベントを紹介するパネル展示を行いました。



海事・観光立国フォーラムin三重に参加

「観光と一体となった海事の振興と海の安全・安心」をテーマに鳥羽国際ホテルで行われた日本海事センター主催「第32回海事・観光立国フォーラムin三重2023」に参加しました。



海運のPRキャンペーンに協力

日本船主協会主催のPRキャンペーンに協力し、鳥羽市内及び名古屋港の施設にポスターを掲示していただきました。





ひろみ ふかみ 広海 深海 さんのこと

2022年12月、東京都渋谷区の出版社ワニブックスさんから一通のメールをいただきました。
「三重県出身の著者が書籍の印税を貴団体に寄付したい」とのご連絡でした。

故郷の海を愛する会は税金投入のある教育団体と思われがちですが、実際には海運業界の人材育成を推進する団体からの助成金や、活動目的に賛同する個人・企業・団体からの年会費と寄付、そして参加者からのイベント参加費のみで活動している、吹けば飛ぶようなNPO法人です。理事協議の上、ご厚情にあずかりました。そのお申し出をくださったのが三重県志摩市出身の**広海 深海さん**でした。

なぜ？どんな人？詳しくご紹介したい思いもありますが、本を手に取り直接おふたりの言葉を受け取ってほしいと思います。壮絶、悲惨という単語が思い浮かぶ幼少時代をバックボーンに“今”を生きる**広海 深海さん**のまっすぐな語りかけ。世界がちょっと優しくて易しいものに見えたり、今日の自分が嫌いでも明日は少し認められるような気持ちにしてくれます。大切な人や弱っている人が近くにいたら贈りたくなる。誰かを、もしくは自身を励ます言葉が欲しい時はこの本にヒントを探してください。

ご支援は商船科学生を撮影や引率のスタッフとして起用する新しい試みや、子供たちがより楽しめるようイベント内容を拡充するなど、今年度の運営に大切に遣わせていただきました。

会長以下事務局一同、お会いして感謝をお伝えする機会を得たいと願いつつも、ご多忙を極める**広海 深海さん**です。ご著書を拝読しYouTubeやInstagramでのご活躍を拝見するに止まり師走を迎えてしまいましたのでこちらで少し触れさせていただきました。

広海 深海さんにおふたりやご著書との縁に
心より感謝し、これからの更なるご活躍をお祈り申し上げます



本のご紹介
左から
『いいときもわるいときも - なんとなかなる日めくり』
Amazon限定カバーVer.
出版社 / ワニブックス 発売日 / 2022.12.12
単行本(ソフトカバー) 40ページ
ISBN978-4-8470-8452-2

NEW
『ごきげんよう みんなの人生』
出版社 / ワニブックス 発売日 / 2023.12.12
単行本(ソフトカバー) 240ページ
ISBN978-4-8470-7372-4

『むすんでひらいて』
出版社 / ワニブックス 発売日 / 2022.5.31
単行本(ソフトカバー) 192ページ
ISBN978-4-8470-7192-8

『いいときもわるいときも - なんとなかなる日めくり』
出版社 / ワニブックス 発売日 / 2022.12.12
単行本(ソフトカバー) 40ページ
ISBN978-4-8470-8451-5

【撮影】植木 龍哉
鳥羽商船高専 百周年記念資料館

4. 収支報告

収入については自己負担金として会費¥8.6万、事業収入¥17.0万、寄付金¥62.5万。
助成金として各団体より¥119.9万、同窓会より¥12.0万戴いて合計¥220.0万となりました。
支出についてはイベントを計画通り全4回開催したので、イベント事業費と前年度事業報告書
制作費の増加で¥191.3万、管理費が¥45.4万となり合計¥236.7万となりました。
今年度の収支は△¥16.7万となり昨年度の繰越金で補充しました。

2023年度特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

科 目		金 額 (単位:円)	
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費 (個人)	83,000		
正会員受取会費 (団体)	3,000	86,000	
2 事業収益			
第1回事業収益	46,000		
第2回事業収益	49,000		
第3回事業収益	48,000		
第4回事業収益	27,000		
第5回事業収益	0	170,000	
3 受取寄付金			
受取寄付金 (個人)	355,000		
受取寄付金 (法人・団体)	270,000	625,000	
4 受取助成金等			
受取民間助成金 (日本中小型造船工業会)	284,780		
受取民間助成金 (日本船主協会)	162,100		
受取民間助成金 (山縣記念財団)	100,000		
受取民間助成金 (全日本海員組合)	550,000		
受取民間助成金 (日本海事広報協会)	102,760		
受取民間助成金 (鳥羽商船同窓会)	100,000		
受取民間助成金 (鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部)	20,000	1,319,640	
5 その他収益			
受取利息	2		
雑収益	0	2	
経常収益合計			2,200,642
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0	0	
(2) その他の経費			
イベント事業費	472,172		
業務委託費	270,000		
諸謝金 (講師・看護師・学生)	107,000		
募集経費	0		
印刷製本	509,316		
旅費交通費	549,640		
保険料	0		
雑費	5,380	1,913,508	
2 管理費			
(1) 人件費	0	0	
(2) その他の経費			
租税公課	0		
交際費	52,233		
旅費交通費	129,000		
通信費・運搬費	161,764		
消耗品	82,809		
支払手数料	8,718		
雑費	19,652	454,176	
その他経費合計			454,176
経常費用合計			2,367,684
当期正味財産増減額			-167,042
前期繰越正味財産額			313,024
次期繰越正味財産額			145,982

ご寄付者一覧 (敬称略)

今年度も多くの皆さまからご寄付を頂戴し、イベント開催費用として大切にに使わせていただきました。
心より感謝申し上げます。

菅 沼 延之	50,000	金 田 護	9,000	大 西 彰夫	4,000	江 尻 潜	2,000
畑 内 康孝	30,000	江 崎 隆夫	9,000	佐 藤 隆史	4,000	阪 田 泰一	2,000
増 島 忠弘	30,000	竹 島 龍彦	9,000	横 井 秀樹	4,000	片 岡 兼行	1,000
小 甲 和巳	21,000	鈴 木 晴敏	9,000	大 倉 明人	4,000	谷 水 栄	1,000
山 下 文徳	20,000	畑 辰 幸	9,000	高 木 宏明	4,000	村 田 健次	1,000
塩 野 明俊	12,000	濱 地 義法	9,000	中 西 哲也	3,000	宮 地 昭	1,000
長谷川 雅昭	10,000	宮 脇 幸次	9,000	村 田 勝久	2,000	久 米 広泰	1,000
飯 島 寿	10,000	神 子 功	6,000	原 嘉 明	2,000	丸 島 慶久	1,000
小 林 司	10,000	家 田 和良	5,000	井 上 民規	2,000	奥 村 要治	1,000
小 松 隆幸	10,000	溝 井 昇	5,000	竹 内 大助	2,000	川 口 治美	1,000
三 井 健次	10,000	藤 田 稔彦	5,000	広海・深海			240,000
濱 地 安実	10,000	山 田 猛敏	5,000	久居地区明るい社会づくりの会 会長 山田孝生			30,000

5. 2024年度の活動計画

2024年度は「海から始まる物語IN2024」と題し4回の活動を計画しています。

今年度は鳥羽商船高専練習船「鳥羽丸」のリプレースに伴い、毎年恒例の人気コンテンツ「鳥羽丸体験航海」を開催することができません。

新たに伊勢三河湾水先区水先人会のシミュレータ見学と体験や、四日市港に停泊する鉱石運搬船の船内見学等を組み込んだ新しいイベントを計画しました。

計画通りの全イベント実施に向けて各企業・団体・個人その他関係者皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

イベント① JMU津造船所と四日市港ポートビルの見学

津市と鳥羽市で集合し、JMU津造船所で大型船の建造工程を見学し、船の大きさを体感する。
四日市港ポートビルで四日市港の歴史と働きを学ぶ。

募集人員50名+ボランティア12名

活動に際しての協力：JMU津造船所・四日市港ポートビル

場所：津市・四日市市 時期：2024年7月30日(火)

イベント② 四日市港停泊中の鉱石運搬船と電力館テラ46・LNG基地の見学

津市と鳥羽市で集合し、四日市港に停泊中の鉱石運搬船の船内を見学する。

電力館とLNG船基地の施設を見学する。

募集人員50名+ボランティア12名

活動に際しての協力：協同海運・電力館・川越LNG岸壁施設

場所：四日市市・川越町 時期：2024年8月8日(木)

イベント③ 伊勢三河湾パイロットのシミュレータ体験と名古屋港の見学

鳥羽市と津市で集合し、伊勢三河湾パイロットが実際に使用する訓練用操船シミュレータを体験、パイロットの業務を学ぶ。

名古屋港ポートビルで港湾の働きや役割を遊んで学び、南極観測船ふじの船内を見学をする。

募集人員50名+ボランティア12名

活動に際しての協力：伊勢三河湾水先区水先人会・名古屋港ポートビル・南極観測船

場所：名古屋港 時期：2024年10月5日(土)

イベント④ 遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

鳥羽商船高専の校内で、船や海の講演を聞き、模擬操船や大型エンジンの発停を体験する。

他にコンピューターやロボットについて講座を受講・体験する。

募集人員40名+ボランティア12名

活動に際しての協力：鳥羽商船高専

場所：鳥羽市 鳥羽商船高等専門学校校内 時期：2024年12月8日(日)

共催・協賛・後援

年間4回のイベントを計画し、鳥羽商船高等専門学校・国土交通省中部運輸局・近隣市町教育委員会(鳥羽市・伊勢市・志摩市・松阪市・津市・玉城町・明和町・南伊勢町・多気町・度会町・大台町・大紀町・尾鷲市・紀北町・熊野市・御浜町・紀宝町)等の後援を得て参加者募集を行います。

鳥羽商船高等専門学校の施設の利用など全面的な協力、鳥羽商工会議所、鳥羽市観光協会、鳥羽商船同窓会等の後援・協力を得て事業を実施していく予定です。

助成に関しては、鳥羽商船同窓会に加え、日本中小型造船工業会、日本船主協会、全日本海員組合、山縣記念財団、日本海事広報協会等からの助成を期待しています。

6. 主催者の感想とその他

会長 溝井より

主催者の感想とその他

今年度は新型コロナウイルスの影響を受ける事なく、計画した4回のイベントすべてを開催、無事終了することができました。

コロナ禍に中止を余儀なくされた大型フェリーの船内見学は、練習船鳥羽丸の体験航海とはまた違った興を示し参加者は感動を受けたようです。今後も大型フェリーや停泊中の船舶の船内見学など、独自のイベントを実施していきたいと思います。

募集に関しては例年通り学校単位でポスターを掲示、小学5・6年生と中学1年生には全員リーフレットを配布しました。中学生の応募が減っているので今後この様式を考え直すことも有り得るかもしれません。

応募に関してはQRコードとフォームの活用で、応募者・事務局ともにスムーズです。応募者の単位を個人とグループ別に分けてキャンセルが出にくいよう工夫しました。247名の応募があり地域別で津市、松阪市、伊勢市が70%強を占める状況は例年同様でした。

編集後記

コロナ明け、久しぶりに真夏のイベント開催となり後期高齢者の混じったスタッフには応えました。その中で初めて鳥羽商船高専の商船科学生が写真撮影、各班の引率などイベントに係わってくれたことは大変助かりました。今後もこのような学生が参加してくれるように主催者側も取り組んでいきたいと思っています。会員納入者が減少してきているので増加方向に力を入れたいと考えています。



2023年度の資金、資料提供等 本活動に関し以下の団体、自治体、事業所に多大なご協力をいただきました
全イベントを無事終了することができましたのは皆様のおかげです

事務局一同 心より感謝申し上げます

- 国土交通省中部運輸局 三重県運輸支局鳥羽海事事務所
- 三重教育委員会
- 津市、松阪市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、度会町、玉城町、南伊勢町、大台町、尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町の各教育委員会、各小中学校
- 日本船主協会 ●日本中小型造船工業会 ●日本海事広報協会 ●山縣記念財団
- 全日本海員組合 ●日本内航海運組合総連合会 ●JMU津造船所
- 鳥羽商工会議所 ●鳥羽市観光協会 ●セイラビリティ伊勢
- 鳥羽商船同窓会 ●鳥羽商船高等専門学校 ●鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部

こんにちは☆故郷(ふるさと)の海を愛する会のうみです

川口心也前会長の急逝直前、2022年2月から
溝井昇現会長のもとで2年ほど事務局とBlog担当を勤めています

故郷の海を愛する会を10年以上お手伝いしてきましたが
唯一の鳥羽商船出身者以外のスタッフです

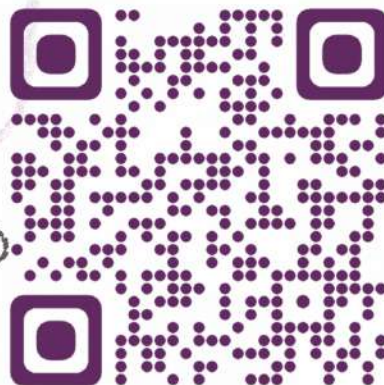
船のこと、海のこと、海事や鳥羽商船高専のこと……
会のおじさんたちや先生方、学生さんまでも質問攻めにしつつ
楽しく学んで働いてます

年に数回のイベントでしか参加者の皆さんにお会いする機会がないので
1年中動いてますよ～こんな人がいてこんな事してますと随時お伝えすべく
Blog発信をしています

元船乗りのおじさんたちや、商船科で特殊な訓練(!)を受けている学生スタッフは
みんなスマートで面白くとても魅力的なんです
親しみやすさが伝わって、お会いできたときに気軽にお声をかけていただければ
思惑通りの幸いです

なかなか頻回の更新は叶いませんが、今後もイベント告知やレポートのほか
事務局の内側をお伝えして参ります
時々のでいてみてください

<http://blog.canpan.info/umiwoaisurukai/>



「船や海の魅力を子供たちに伝えたい」

船乗りとして七つの海を駆け巡ったおじさんたちの想いから
故郷の海を愛する会は生まれました

鳥羽の商船学校(現在の鳥羽商船高等専門学校)を卒業し、貨物船やタンカー、客船など
様々な船で海技士として働きながら見てきた広い世界

悠々と海を往く大きな船がいかにも世界の物流を担っているか
連携する専門知識が一隻の船を動かす航海士と機関士
人や荷物の運搬以外の目的で働く特殊な船
港湾や造船など陸の上から船に関わる仕事……

乗船体験や造船所見学を始めとする多様なイベントは
夏休みを中心に2023年度までの15年間で54回開催され
延べ2902人の小中学生が参加しました

海運の道を志すようになったという子供たちの声も届き始めました

この活動をこれからも継続してゆくため、私たちの活動に賛同し協力して下さる方を募集中です
ボランティアスタッフとしての参加、活動資金の援助やご寄付をお待ちしております
会のブログをぜひご覧ください

会 員 種 別	年 会 費	内 容
正 会 員	¥ 1,000 -	●この法人の目的に賛同して入会し、運営に参加する個人または団体 ●総会での議決権あり
賛 助 会 員	な し	●この法人の目的に賛同して入会し、運営に参加する個人または団体 ●総会での議決権なし

__会費・ご寄付__

振込先：ゆうちょ銀行 鳥羽支店 当座：00830-9-183524
口座名称(漢字)：特定非営利活動法人 故郷の海を愛する会
口座名称(カナ)：トクヒ フルサトノウミヲアイスルカイ



NPO法人 故郷の海を愛する会

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3丁目31番37号
事務局：080-5274-9085

